

WEB投票 受付中!

あなたが選ぶ
今年の1台はどれ?!



JAPAN BIKE OF THE YEAR

各部門から選ぶだけ
3分で投票OK!

第3回 日本バイクオブザイヤー2020



2020年ノミネート車両の閲覧・ご投票は
QRコードをスマホで読み取りアクセスください。

<http://amac.or.jp/home/activity/boty/2020-2/>



第3回 日本バイクオブザイヤー2020概要

対象車両	2020年モデルのオートバイ車両(※国内外カテゴリー問わず)
選考基準	その年の人気・機能・デザイン等に優れたオートバイをWEBによる皆様からの投票(一般投票)と審査委員による投票の合計ポイントが一番高かった車両をその年のバイクオブザイヤーとする
選考スケジュール	【WEB投票による一般投票】2020年6月15日(月)~8月31日(月) 【審査委員投票・選考期間】2020年9月1日(火)~10月31日(土)
結果発表・授賞式	2020年12月8日(火) ※授賞式詳細は調整中、後日WEBサイトでご案内いたします。
主催	一般社団法人 日本二輪車文化協会(AMAC)(文化推進委員会 表彰選考部会)
後援	株式会社ビーディーエス
協力	全国オートバイ協同組合連合会

【選考委員】

大倉 正之助	(能楽師 大鼓方 重要無形文化財総合指定保持者)
小倉 良	(作曲家)
菊地 武夫	(ファッションデザイナー)
興水 恵一	(公明党オートバイ議員懇話会 元代議士)
鈴木 英敬	(三重県知事)
樋口 高顕	(東京都議会議員)
福岡 賢二	(神戸情報大学院大学教授 副学長)
牧内 真一郎	(株式会社秋田書店執行役員 編集局次長)
松浪 健太	(日本維新の会オートバイ議連会長 元代議士)
間宮 淑夫	(内閣府審議官 文化経済戦略特別チーム 副チーム長)
三原 じゅん子	(自民党オートバイ議連事務局長 参議院議員)
山本 ひろ子	(元 目黒区議会議員)
吉田 美佳子	(女優) (敬称略・アイエエ順)



エンブレムデザイン
TAKEO KIKUCHI

日本バイクオブザイヤーについて

世界でも類を見ないほど日本の二輪車産業は戦後約70年間で発展し、メイドインジャパンのオートバイとして世界中で愛されています。日本ならではのオートバイ文化をひとりひとりが考えることで、安全で楽しい乗り物、万が一の時には活躍できる機動性、ライダーの社会的地位向上など、国内はもちろん世界に向けて発信することが可能はずです。単なる趣味趣向の強い道楽として終わるのではなく、次の世代にも脈々と受け継がれるようなオートバイ文化が身近にあるベースを作りたい。この日本バイクオブザイヤーはオートバイに乗る・乗らないに関わらず幅広い層に認知、注目されるアワードでありたいと願っています。

前回(2019年)の各部門 最優秀金賞

原付部門	軽二輪部門	小型二輪部門	輸入車部門
HONDA スーパーカブ C125 6520pt獲得	YAMAHA SEROW250 3174pt獲得	Kawasaki Ninja250 3174pt獲得	SUZUKI KATANA 3288pt獲得
			BMW S1000RR 2602pt獲得



一般社団法人
日本二輪車文化協会(AMAC)

☑ 本部 〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-5 内田ビル2F TEL: 03-5969-8531 FAX: 03-5969-8536 e-mail: info@amac.or.jp
☐ 八王子市支局 〒193-0832 東京都八王子市散田町4-11-9 (株)RPM内 TEL: 042-667-8435 FAX: 042-667-8437